

水田の「水」

前号で「網走・北海道の海明け」で季節の巡りを探りました。

全国ニュースでは「田植え」関係報道も始まっています。すでに1月9日、石垣島の崎枝地区でもっともはやい田植えがあったそうです。「田植え」は季節の巡りと同時に南北に細長い日本の特徴をイメージさせてくれます。

先日JAXA種子島宇宙センターの方に、「近くの神社で田植えがありましたよ...」と聞きました。宇宙センターの少し南に門倉岬があります。岬の東側の前之浜に漂着した船による1543年8月25日の鉄砲伝来は有名です。その門倉岬へいく途中の神社で種子島の伝統行事の田植えがあったそうです。

種子島の伝統行事 下中八幡神社お田植祭神事.....

https://youtu.be/Kh_m9d9vJpU

この時期の水田は興味深いです



→水のはってある水田
現地でないとな実際の水田の様子は不明です。水田の水の有無はわかりそうです。いくつかの情報を組み合わせる必要があります。



センチネル1の画像では、水のはってある場所では黒く作像します。YouTubeでも、水のはってある水田はところどころしかありませんでした。水田に水を入れる時期の水田の区別ができます。次号では、オーストラリアと日本の水田をこの方法で探ってみます。

YACかわら版 139 (2021年5月19日) 「EOブラウザで『観察の水田』」構想を紹介しました。本号では、センチネル1と2の観測データの組み合わせた分析方法を紹介します。